

速硬型セメント系セルフレベリング材

F★★★★  
ホルムアルデヒド放散等級

# フィットレベラー

## 特徴

内装用張り物下地調整材として十分な圧縮強度  
および表面強度を備えたセルフレベリング材。  
自己流動性により作業性に優れ、  
1回の流し込みで平坦平滑な床を形成。  
速乾性が高く、施工後、標準期：3日以上、  
冬期：7日以上での施工が可能。

## 用途

長尺シートや、Pタイル、OAフロア  
下地、絨毯などの床下地調整工事  
マンション、店舗、学校、病院などの  
下地調整工事



品名	荷姿	配合割合		可使時間	塗厚	施工面積
		粉体	水			
フィットレベラー	25 kg/袋	25 kg	約 4.9kg	30分	5~50mm	5mm厚：約 2.8m <sup>2</sup> /袋 10mm厚：約 1.4m <sup>2</sup> /袋

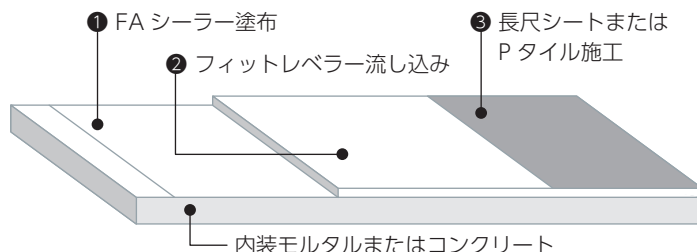
## ■ セルフレベリング材としての性能

試験項目		試験結果	建築工事標準仕様書 JASS 15 M-103
フロー値	cm	21.9	19以上
凝結時間	始発	2時間 50分	45分以上
	終結	3時間 30分	20時間以内
圧縮強度 N/mm <sup>2</sup>	材齢 1日	10.6	—
	材齢 7日	27.7	—
	材齢 28日	34.1	20以上
下地接着強度	N/mm <sup>2</sup>	1.9	0.7以上
表面接着強度	N/mm <sup>2</sup>	1.5	0.5以上
長さ変化率	%	0.001	0.12以下

注) 上記データは、建築工事標準仕様書・同解説JASS 15 M-103 (セルフレベリング材の品質基準)に規定する試験方法に従って測定した自社試験結果です。

# フィットレベラーの施工仕様・標準施工図

下地の種類	内装モルタル・コンクリート	
使用材料の名称	梱包内容	荷姿
フィットレベラー	25kg	袋



## 仕様

工程	配合比	使用量 m <sup>2</sup> あたり	施工道具	次工程までの施工間隔
① FAシーラー塗布	原液	200g/m <sup>2</sup>	ジョーロ・ハケ ゴムレイキ	完全乾燥後
② フィットレベラー流し込み	粉体 25kg 水 約4.9kg	塗布回数 1回 塗り厚 5~50mm (10mm厚で1.4m <sup>2</sup> /袋)	高速ハンドミキサー 練り容器 各種コテ	乾燥硬化後 標準期: 3日以上 冬期: 7日以上
③ 仕上げ材施工	長尺シートまたはPタイルを施工する			

## 施工手順

① 事前処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 下地に付着したレタンスや接着を阻害する異物を除去し、掃除機等で清掃してください。</li> <li>● クラック、取り合い、壁との境界部分などの隙間は補修を行い、乾燥させます。</li> <li>● 仕上げレベルの墨出し、アタリの設置を1~2m間隔で行います。</li> <li>● 下地コンクリートは打設後1か月以上養生してください。</li> </ul>
② プライマー塗布	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 施工前日にFAシーラー原液をジョウロでたっぷり散らし、ハケやブラシで下地にすり込み、余剰分をゴムレイキ等で取り除いてください。</li> <li>● FAシーラーは乾燥させてください。</li> <li>● 木鏝押えや雨打たれ面等の吸い込みの激しい床は、FAシーラー原液を2回塗布します。1回目が乾燥後、2回目を塗布し乾燥させます。</li> </ul>
③ 混練り	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水量は1袋あたり<b>約4.9kg</b>です。</li> <li>● 混練り時間は投入完了後3分が目安です。高速回転のハンドミキサー(600回転/分以上)、SL材専用ミキサーを使用します。</li> <li>● 混練り容器に所定量の水を先に投入し、攪拌しながら粉体を徐々に投入し、ダマを作らないように混練りしてください。</li> <li>※ 冬季に十分な流動性が得られない場合は、練混ぜ水に20~30℃の温水を利用してください。</li> </ul>
④ 流し込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 仕上げレベルを目標に流し込み、直ちにコテやトンボで均してください。</li> <li>● 混練り後、長く放置すると硬化が始まり、流動性が低下します。流し込み、均し、打ち継ぎは15分以内に行ってください。</li> <li>● 施工面積、厚みにより堰が必要になる場合があります。</li> </ul>
⑤ 養生	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 軽歩行可能時間は、標準期約4時間、冬季約6時間です。</li> <li>● 養生期間は標準期3日以上、冬季7日以上です。(現場の状況による)</li> <li>● 乾燥状態を確認して仕上材を施工してください。(水分計で8%以下)</li> <li>● フィットレベラーは塗り床仕上げの下地材として使用できません。塗り床仕上げの際はFAパワーレベラーをご使用ください。</li> </ul>

## 養生時間の目安

	標準期	冬季
軽歩行可能時間	約4時間	約6時間
仕上材施工までの養生期間	3日以上	7日以上

※養生期間は現場の状況により変わってきます。  
※標準期、冬季ともに約60日以内に仕上材を施工してください。

## 注意事項

- セメント系材料のため、加水量や施工状況により、色の濃淡、ムラ、白華などが生じることがあります。ご了承ください。
- 構造的な躯体や下地の動きが原因の予期せぬクラックが発生する可能性があります。
- 屋外や常に水のかかる場所には施工できません。
- プライマーの塗布やSL材の施工は、気温5℃以下では行わないでください。プライマー塗布からSL材の硬化までに気温が5℃以下になると考えられる場合は、適切な採暖を行ってください。
- 取扱いは関連法規に従い、適切に使用してください。また、製品の詳細・不明な点はお問い合わせください。
- このカタログに記載の商品は、予告なしに仕様や取扱いを変更する場合があります。

**DX** DXマテリアル株式会社

本社 | 〒106-0045 東京都港区麻布十番1丁目5番10号 アトラスビル4F

東京営業所 | 〒121-0073 東京都足立区六町4-7-3

Tel : 03-5856-7879 / E-mail : dx@dx-material.co.jp

フィットレベラー安全データシート  
ダウンロードはこちらから

